

第262回: 次のガサ入れはどこだ？

舊暦の新年が間もなく始まる。今年は若干遅くて元旦が2月19日、大晦日は18日だ。日本はとうの昔に新暦に統一したため、以前の正月は「旧正月」と呼ぶしかない。一方、東南アジア諸国にはいまでも旧暦で祝う習慣が残っており中国は「春節」、ベトナムは「テト(節)」と呼び、朝鮮半島はソル‥、忘れた。

いま中国では習近平国家主席が腐敗汚職を口実に政敵を粛清する運動が燃え盛っており、「まるで文化大革命だ」と断言する向きも多い。粛清を効率的・効果的に実行するためには実行のタイミングが重要だ。最近の習近平は公安会議で「国家の【刀把子】は共産党がしっかり握っておくべきだ」と発言し、聞いた周辺諸国はドン引きしている。大国の指導者としてちょっと品位が落ちるのでは？「ドスは常に懐に入れておけ」と云うのは任侠の世界の関係者だけで、間違ってもレッズが放つ発言ではない。そのドスを抜くからには、全中国人が家族総出で祝う大晦日から春節にかけての時間帯が最もPR効果が高いだろう。

エコノミストらしく「虎も蠅も退治する」粛清の標的を、産業別に時系列で整理してみよう。最初にやり玉に挙げられたのが「鉄道閥」と「石油閥」であった。党政府の指令を聞かない鉄道部は前世紀からの問題児で、胡錦濤から処分を引き継いだ習近平は、部内の腐敗を突破口に徐々にその基盤を切り崩すことに成功した。石油派も同様で、大ボス周永康(前政治局常務委員)の身柄を拘束する前に彼の部下や秘書がほぼ全員逮捕されたというから中国流の外堀の埋め方は規模がでかい。鉄道、石油の次は「石炭閥」が標的となり、胡錦濤前主席の腹心の令計画(党中央統一戦線部長)と彼の一族郎党が根こそぎ検挙され、これまで石炭の産地として栄えてきた山西省の腐敗構造にいま大ナタが振るわれている。中国の虎退治はまだまだ続くようで、せっちなマスコミは次の標的に取材対象を絞っている。周辺から徐々に核心に迫る習近平の追求方式を理解すれば、次の狙いが「通信閥」と「電力閥」にあるのは明らかだ。中国では周知の事実だが通信のドン江沢民(元主席)、電力のボスは李鵬(元首相)である。

いま注目の人物は周恩来の養子として英才教育を受け、中国政界のトップに登り詰めた李鵬の子供たちで、長男の李小鵬(55)は、中国最大級の電力会社・華能集団の社長から政界に転出し、いま令計画事件で揺れる山西省の省長を勤めている。問題は彼がスキャンダルの容疑者なのか、捜査官なのかだ。彼の妹の李小琳(54)も電力業界の大物で、中国電力国際発展会社の董事長を勤めている。セレブファッションで国際会議やパーティに登場することで有名な美女だ。先日友人にそんな話をしたところ、早速グーグルで画像を検索したらしく、「お前の眼っておかしいんとちゃうか？ なにが華やかな美女だ。ブサイクとは云わんが、女漫才の海原ナントカに似た50がらみのオバサンじゃないか」と文句をつけてきた。そんなわけはない、万人等しく美女と認めるはずなのにと呟きながら、ハッと気づき、すぐさま彼に電話した。「お前なあ、リー・シャオリンを検索するとき、李小林で入力したろう？」、「漢字入力しちやいけないの？」、「ばか、そうじゃなくて、リンの字だ。李鵬の娘は李小琳、お前が検索した李小林は李先念の娘だよ」。

李小林(61)は李先念(元国家主席)の娘で、いま中国人民友好協会の会長を務める政治家だ。4年前に会長に就任したとき、人民日報は彼女を「李先念同志の娘」と報道したように、中国で李先念は鄧小平並みに有名な人物である。李先念に「元国家主席、元党副主席、元政協主席、元副首相」等の肩書を付けるの

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

は周恩来に「元首相、元副主席」と紹介するに等しい。李先念(1909~92)は革命元老の一人であり、文革の四人組を逮捕した功労者でもある。その娘の李小林と李鵬の娘の李小琳は共に中国を代表するセレブで、格もほぼ同格だが、年齢の関係もあり、容貌に似て非なるものがあるのはやむを得ない。

天安門事件のどさくさに紛れて誕生し、2002年まで続いた江沢民政権の指導者といえば一に江沢民、二に李鵬、三に朱鎔基だ。むかしの時代劇で言えば江沢民が市川右太衛門、李鵬が片岡千恵蔵、No3の朱鎔基は市川雷蔵かな。その江沢民、最近側近だった文官の周永康と、武官の徐才厚(前軍事委副主席)の二人が失脚し、司直の手が徐々に自分に迫っているのをひしひしと感じていることだろう。

傑作が新年の江沢民の消息記事だった。1月4日の香港紙によると、江沢民が家族を連れて海南島旅行に出かけ、海南省トップの羅保銘書記らとともに現地に姿をみせた。88歳と高齢の江沢民江氏の健在ぶりが明らかになったのは昨年10月以来のことであり、報道によると「おれは来たぞ！ 無駄足じゃなかった、名山【東山嶺】に観光客が来ないのは残念だ」と叫んだとか。中国語に捲土重来の意味で「東山再起」という成語がある。江沢民が「おれは習近平なんかには負けないぞ～」と云う意味で叫んだか否かは本人しか知らないことで、問題はその後起こったことだ。

先ず地元民らの投稿や関連報道が、中国本土のネット上から相次ぎ削除された。次に1月3日の江沢民発言の直後の4日、江沢民の地元南京市の最高指導者・楊衛澤の失脚が公表された。続く8日には上海の中国科学院院長を勤める江沢民の長男の引退が突如発表された。これらの事件が単なる偶然だと思う人はバカだろう。間違いなく江沢民への反撃だ。そんなわけで江沢民が習近平の標的であることは明明白白となってしまうが、江沢民時代の政治スローガン「三つの代表理論」が既に毛沢東思想や鄧小平理論等と並んで中国憲法や党規約に盛り込まれてしまった以上、憲法改正をして江沢民逮捕に踏み切ることはなく、習近平は江沢民派の大物を根絶やしにして、寸止めの要領で矛を収めるだろう。

習近平の腐敗追及はどこに向かうのか。鉄道、石油、石炭、通信、電力の次に「金融閥」がやり玉に挙げられる可能性がないかよく聞かれるのだが、多分ないだろう。まず証券、保険は歴史が新しく派閥が育っていない。銀行には長い歴史があるが中国が計画経済だったころの銀行は、指令書に従って現金の出し入れを行う窓口にすぎなかった。時代が変わり、いまの中国の銀行はエリートコースと云ってもよいが、あまりに専門性が高いため、銀行の経営層は博士やMBAが轟めくテクノクラート集団で占められており、苦勞をせずに金儲けを企むアタマが悪く腹黒い悪徳官僚には住みづらい職場環境にあるのである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年2月6日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040